

あのひの 町制60周年記念連載 60 ひの

今年の日野町制が施行されて60周年を迎える記念イヤー。というわけで、同じく60年間まちの出来事を伝え続けてきた歴代の「広報ひの」からあのころを振り返っちゃいます！

手づくりの温もり 感じる冬支度

▶ 2001年/12月号
▼ 1984年/12月号



師走を前に、地域で行われるもちつきやしめ縄作り。大人から子どもまで、その笑顔や笑い声は地域に元気を与えてくれます。今も昔も、手づくりの良さは忘れたくないもの。いつまでも続けてほしい地域の伝統行事です。



農協朝市朝市グループ（通称朝市会）は、12月23日、手づくりの餅、きな粉、シタケ、味噌など正月用食品を中心に11品と広報「ひの」を入れた「ふるさと便」100部の作りこみをして全国各地に送り出しました。「ふるさと便」は今年で4回目。

「手づくりのふるさと便」
都会の人へ
師走の二十三日、私たち朝市グループは毎年恒例の行事になった「ふるさと便」を全国各地へ発送しました。
都会の皆さんにふるさとの味をお届けしよう、今年はずっとのおもちなど、手づくりの心こもった「ふるさと」の香りのする食品ばかり十一種類を入れて送り出しました。
年々ふるさと便の申し込みも増えて、つくるとも張り合います。
また、この日は、日頃から朝市でお世話になっている消費者の方にお礼の気持ちで感謝状を行いました。今年も「ふるさと便」を作っていました。
今後この「ふるさと便」が軌道に乗って申し込みがさらに増え、日野町をPRし、町の特産物として町の活性化に少しでも役立てばと願っています。
（農協朝市朝市グループ、小谷智江（正宮））

09
今年も心を込めて。
届け
ふるさと
の味

—1993年/12月号—
「ふるさと便」は、都会に暮らす人たちにふるさとの味をお届けようと、今から約30年前にニコニコ朝市グループが始めました。中身は希望に合わせて、きねつきもちやこんにやく、コシヒカリ、シタケなどの特産品が。今も一つ一つ丁寧に心を込めて詰められています。ふるさとの味、召し上がれー。

大勢の皆様にご支援いただき、オシドリグループは25周年を迎えました。
これまで、野生のオシドリを一人でも多くの人に見てもらいたいとの思いで活動してまいりました。オシドリに心をときめかせ、準備万端整えてお客様を迎えるボランティアは日野町の宝です。
オシドリの魅力を伝えてきたこの人たちの力なくして、今日の日はありません。おかげで、「オシドリといえば日野町」と

【連絡先】オシドリグループ事務局
森田（電話72-0271）
全国に知られるようにもなりました。そしてこの間、20万人以上の人が日野町を訪れていきます。東京都杉並区からも185人の小学生がオシドリに会いに来てくれました。
まさに、「オシドリは、人と人とをつなぐ天使」です。おかげで数えきれないほどの楽しい出会いと喜びがありました。長年応援してくださった皆様から感謝申し上げます。これからもオシドリ応援、お願いします。

オシドリにゆ〜す VOL.264 ～おかげさまで25年～



来年もよろしくね。ぼくたち ONE TEAM。
【撮影者】重田幾男さん（広島県東広島市）